

活動記録書

開催日： 令和元年11月7日（木）晴れ時々曇	開催テーマ： 「太田道灌が攻めた小机城址」																					
開催場所： 小机城址	記入者： 瀬川 健次																					
参加人数： <table border="0"> <tr> <td>会 員</td> <td>男</td> <td>23名</td> <td>女</td> <td>8名</td> <td>計</td> <td>31名</td> </tr> <tr> <td>ビジター</td> <td>男</td> <td>1名</td> <td>女</td> <td>1名</td> <td>計</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>33名</td> </tr> </table>		会 員	男	23名	女	8名	計	31名	ビジター	男	1名	女	1名	計	2名	合 計						33名
会 員	男	23名	女	8名	計	31名																
ビジター	男	1名	女	1名	計	2名																
合 計						33名																
<p>実施内容（実施の項目、方法、効果・成果、宿題 など）： コース：JR横浜線小机駅（集合）→雲松院→本法寺（開扉）→金剛寺（法話）→横浜国際総合競技場（遠望）→つるみ川流域センター（見学・昼食）→小机城址→金剛寺門前（解散）</p> <p>運営委員の都合により大変少ない人数で案内の担当をさせていただきましたが会員の近藤様、飯富様の助けを頂き、また沢山の会員の参加で3班に分かれNPO法人神奈川区いまむかしガイドの会の方々に案内していただく。</p> <p>雲松院 曹洞宗 大永4(1524)年頃に小机城代の笠原越前守信為が父能登守信隆追善のために開基。山号「臥龍山」は現在地が龍の住かの池であったことによる。丘の上の見晴らしの良い地に笠原氏一族の墓がある。</p> <p>本法寺 日蓮宗 天正の初め(1575頃)小机村鶴見川の移転大氾濫で堂宇流失などを経て江戸時代後期の文政年間(1800年代初め)に現在地に本堂が完成。「石造龍吐手水鉢」がある。清楚な佇まいで立派な鐘楼もある。</p> <p>金剛寺 曹洞宗 本尊は薬師瑠璃光如来坐像、行基作と伝えられている。天明6(1786)年雲松院第十九世住職により開山。堂宇は再三火事に遭い現在の本堂は昭和60年に再建された。武南十二薬師7番札所である。住職様より大変貴重な法話をお聞きする。その中で、きれいな花を褒めるならその下で頑張っている根を褒めるとのお話でした。そこから先日の大いに興奮致しましたワールドラクビー決勝戦の日産スタジアムの大変立派な建物が一望できました。</p> <p>つるみ川流域センター 平成15年にオープン、国土交通省の管轄で管理し鶴見川の歴史、生き物などを知ることが出来た。今年の台風19号で鶴見川は増水したが游水地の活用で水害被害を回避できた。会議室をお借りし昼食をとる。</p> <p>小机城址 大変歴史のあるお城で、文明8(1476)年関東官領上杉氏家臣長尾景春の乱で長尾方矢野兵庫助が籠城。これを太田道灌が攻め落とし後、廃城となった。50年後の後北条の時代に改修され、中世平山城の遺構として残る。土塁、空堀等、後北条の城郭技術の巧みさを後世に伝えている。</p>																						
<p>参加者の状況・意見など： 少し高低差があったが大きな問題も生ぜず皆様のご協力が無事終了することが出来ました。今回は特に女性のかたの参加が大変多かった。神奈川ガイド協会の懇切丁寧な案内に御礼申し上げます。</p>																						
<p>次回の予定： 令和元年12月5日（木）根岸線山手駅10時集合 「本牧山頂公園と紅葉の三溪園散策」</p>																						